

気はやさしくて、力持ち！

山川 聰さん
(東所沢在住)
はつらつ ところ
野老っ子

「じんにねはー」こちらより先に、とても元気のいいあいさつをいただきました。

その柔軟な顔立ちからは想像できませんが、体格で、240kgのバーベルを持ち上げるパワーリフターの山川聰さんは、パワーリフティング競技ば、「重量挙げ」に似ていますが、「立ツスクリット」「押す/ベンチプレス」「引く/デッドリフト」の3種目を競う競技で、世界大会も行われています。

最近、誰にでも身近に出来るスポーツとして人気上昇中です。山川さんは市立柳瀬小学校・柳瀬中学校の卒業で、小・中学校時代は野球少年としてクラブを走り回っていました。しかし、高校になると、いわゆる帰宅部で、リーニングを始め、パワーリフティングと出会いました。以降、本格的に取り組み、3年生のときにはなんと日本大会高校生の部で優勝しています。

一般部門でも今までに、関東大会位・全国大会出場 神奈川県体位・埼玉県大会は、現在4連



競技大会中の山川さん

山川 聰さん
(東所沢在住)

はつらつ ところ
野老っ子



「じんにねはー」こちらより先に、とても元気のいいあいさつを

いただきました。

その柔軟な顔立ちからは想像できませんが、体格で、240kgのバーベルを持ち上げるパワーリフターの山川聰さんは、

パワーリフティング競技ば、「重

量挙げ」に似ていますが、「立

ツスクリット」「押す/ベンチ

プレス」「引く/デッドリフト」

の3種目を競う競技で、世界大会も行われています。

最近、誰にでも身近に出来るス

ポーツとして人気上昇中です。

山川さんは市立柳瀬小学校・柳

瀬中学校の卒業で、小・中学校時代は野球少年としてクラブを走り回っていました。しかし、高校になると、いわゆる帰宅部で、リーニングを始め、パワーリフティングと出会いました。以降、本格的に取り組み、3年生のときにはなんと日本大会高校生の部で優勝しています。

一般部門でも今までに、関東大

会位・全国大会出場 神奈川県

体位・埼玉県大会は、現在4連

みんなの 広場



△のどかな春の1日。清らかな川の流れと満開の桜が、たくさんの人々を川辺へと誘います。
4月5日(月)／柳瀬地区・柳瀬川

TOKOROZAWA
もしり ウォーキング

49 じゅう し けん

下富・十四軒と片側



十四軒交差点

自治会の名称にもなっています。元禄の年(1693)に川越藩によって開発された地域です。現在は約2,000世帯七軒あります。開発当初はたった48軒でした。下富の開発は、大袋新田(川越市)から入植した農民が名主となって進められました。上富や中富異なる点は、開発地が大きく2つに分かれていることです。それらの場所は後に呼び分けられ、それぞれ十四軒と片側と呼ばれるようになりました。

2つの地名はいつしかからつけられたのか定かではありません。

ただ、昭和4年に刊行された『三

けられたのか定かではありません。

ただ、昭和4年に刊行された『三